



奈良大宮ロータリークラブ

Club Weekly Bulletin

発行日 2023年2月28日

2022-2023/28

Vol.44

No. 2043

2022-23年度会長スローガン
「原点回帰と新たなチャレンジ」

2022-23年度 RIテーマ



RI会長 ジェニファー・ジョーンズ

地区スローガン

「感動、感激、そして感謝」

RI第2650地区ガバナー

尾賀 康裕

- 創立 : 1979年1月23日
- 例会 : 毎週火曜日 17:30~18:30
- 例会場 : 奈良ホテル本館
奈良市高畑町1096番地 電話 (0742) 26-3300
- 事務所 : 奈良市大宮町6丁目3-7 中室ビル3F
電話 (0742) 33-8583 FAX (0742) 33-8600
hp : <http://www.naraomiya-rc.jp>
E-mail : info@naraomiya-rc.jp
- 会長 : 谷川 千代則 ■副会長 : 堀内 眞治 ■幹事 : 野崎 隆男

本日のお客様

- ・有限会社コウベウッド 代表取締役 うみの樹柀 様
- ・株式会社ヴィレッジ 代表取締役 村上秀樹 様

会長の挨拶

【谷川会長】



皆さんこんばんは。今日も大変寒い1日でした。私は日曜から1泊で沖縄へヤクルトスワローズのキャンプ激励会に参加してきました。3年ぶりの開催となりましたが、飛行機は行きも帰りも満席でコロナも新規感染者が減少し人の動きを感じました。選手の感染防止のため選手との交流はありませんでしたが、24℃と沖縄らしい天候の中練習試合を観戦してきました。また、土曜日にはホテル日航奈良において大和郡山ロータリークラブさんの創立60周年記念式典が開催されました。当クラブから私と野崎幹事が出席いたしました。また、北河原パストガバナー、武藤ガバナー補佐も地区役員としてご出席されました。奈良県知事、大和郡山市長や町長、尾賀ガバナー他多くの地区役員の方もご出席され盛大に開催されました。最初に10分ぐらいで60周年を振り返るビデオが上映されました。昭和38年に創立されこれまでの活動状況について紹介されました。大和郡山ロータリークラブの歴史と伝統を感じることができました。その後60周年記念事業の報告がありました。管内の幼稚園に自然災害について勉強する大型の紙芝居を贈呈されたそうです。

例会プログラム

第30回2月28日
通算2043回

1. 挨拶
2. 開会点鐘
3. ソング
4. お客様紹介
5. ビジター紹介
6. 会長挨拶
7. 例会状況報告
8. 委員会報告
9. 幹事報告
10. 卓話
11. お礼の言葉
12. 閉会点鐘

例会状況報告

2月21日

通算2042回

- ◎本日出席者 45名
- ◎本日出席率 78.94%

2月7日

通算2040回の修正

- ◎出席率 89.83%
- ◎補填前欠席者 8名
- ◎欠席補填者 2名

本日状差しに地区からトルコ地震災害救助基金の寄付方法についての案内文をいれております。個人的にご寄付される方は参考にしてください。なお、地区の災害支援基金からの寄付についてはまだ決定していないそうです。クラブからの義援金については3月理事会にて審議したいと思っております。

委員会報告

【職業奉仕講演会報告】 宮坂職業奉仕委員長



2/19京都にて地区職業奉仕講演会が行われました。リアル参加205名、リモート参加296名のご参加をいただきました。当クラブからはリアルリモート合わせて22名のご参加をいただきました。ありがとうございました。今回の講師は滋賀銀行取締役頭取 高橋様(大津RC)で、演題は「私と職業奉仕～近江商人発祥の地、滋賀のBankerとして～」でした。近江商人と言えば、三方よしの考え方で色んなことに取り組んでおられまして、それのご紹介を頂きました。そして、高橋様のところでは、その三方よしの考え方に加えて未来よしということと四方よしという考え方で事業をされている、という取り組みのご紹介を頂きました。鼎談では三者会談のなか北河原パストガバナーには、二月堂のお水取りのお話を聞かせていただきました。本当にありがとうございました。今回、当クラブのリモート参加の17名の方にはアンケートの提出をお願いします。メールでお送りしている資料の中にアンケート用紙もついていますのでよろしくをお願いします。



【羅一采さん歓送会について】 野末米山カウンセラー



羅一采さんは今年の3月で米山奨学生が終わり東京の方に移られます。そこで来週告知を回しますが、3/18(土)18:00～、増井さんのお店で有志の歓送会を行おうと思っております。一人でも多くのメンバーで羅さんをお送りしたいので奮ってご参加を宜しくお願い致します。

米山奨学金授与

米山奨学生 羅 一采 さん



結婚・誕生日お祝い



幹事報告

状差し

- ・ 2022-203年度 IM報告書
- ・ トルコ地震災害救援基金への寄付方法のご連絡

回覧

- ・ 3/11 職業奉仕見学会
- ・ 3/6 献血活動推進事業出欠表 (JWマリオット)
- ・ 3/10 ロータリー希望の風支援コンサート・奨学生と語る会ご案内
- ・ 3/14 東京恵比寿RCのみなさんに行くバスツアー出欠表
- ・ 3/26 第2回家族親睦例会出欠表
- ・ 3/28 第2回親睦ゴルフ大会出欠表
- ・ 4/13 鴟尾の会ゴルフ大会出欠表
- ・ 5/20 第21回ロータリー全国囲碁大会のご案内

卓話

卓話講師紹介：増井委員

卓話講師：有限会社コウベウッド 代表取締役 映画監督 うみの樹柁 氏

演題：「生きる対話」

略歴

「アウトレイジ最終章」「大阪環状線物語」「鬼才監督」「最近、よく死んでます」など女優として数々の作品に出演。

絵本作家やチャイルドカウンセラーの一面も持ち、その経験を活かしながら社会と向き合い 映画を撮り続けてきた唯一無二の女性監督。

出身 兵庫県 宝塚市

1977年2月14日生まれ

近畿大学豊岡短期大学幼児教育科卒

監督作品

小鳥来る。(2018)

かいつむり。(2019) ※第一回はぐくみ映画祭・優秀賞受賞

裸族 (2019)

BLIND (2019)

静寂 (2020)

美食モンスター (2021)

#Lemon (2021)

相愛~soi~ (2022)

2023年3月号 月間致知出版 取材を受ける

生きる力

1977年2月 高嶺家の長女として宝塚市に生まれる。

父は、当時水道工事業を営んでました。話すことが好きな父でした。

幼い私を連れ休みは、喫茶店に行くのが日課。ミックスジュースを飲みながら大人の話を聞く

帰りに父の話を聞く。父の言葉の中でも私の人生に大きく影響してる言葉が二つ

「隣の芝生は、青く見える」「自分の物差しで人を見るな」

人を羨む些細な感情が生まれてくると「隣の芝生は、青くみえる。そこに行くと自分と変わらない」

そう自分に答えを出す。

「なんでわかってくれへんの？」って思い口に出す前に

「自分の物差しなんてまだ短いから。」

とまた自分に答えを出す。そんな幼少期を得た私は、父と9歳の時に別れました。

両親の離婚が原因。母に引き取られるのですが母が嫌いで祖父母の家で1年ほど暮らしある日学校に行くと、弟と妹が登校してないことを聞き、帰り3人で暮らしていた近くのアパートに立ち寄ると、母が帰ってきてないことを聞かされました。

祖父母に伝えると、家に連れておいでと言うことで連れて帰るけど、好きなテレビを見れないなど言って、母の帰らない家に戻ることになり、私も一緒に戻り暮らす時間が始まりました。3日ほどしたら母が帰る。うっとうしい顔をされ祖父母の家に戻る。帰らないと聞いては、アパートへ行く半年程繰り返される時間の中、小学4年生の秋ごろ、全く帰らなくなり電気が止まる、ガスが止まる、ろうそくの明りで生活。食べ物は、仏壇の中の小銭十五円を握りしめパンの耳を食パン1本の袋いっぱい買ったものを買うに行く。

週に3回買っていたのですが、お金も減るなか母が本当に帰ってこないかもという危機感から買うペース、食べるペースをコントロールするなか、私は食べても食パンの耳半分あとは、弟と妹に分ける。徐々に体を起こすことが辛くなり「ばあちゃんの家に行こう。」と提案。弟も妹も「お母さんが帰ってきたら誰もいなかったら可哀想やん、寂しいよ。」「可哀想なん私らやん」「姉ちゃん行けばいい。行ったら鬼って呼ぶけどな」そんな言葉を聞きながら私の強い意志が芽生えました。

それは、「大人になったら伝えよう親のことを思う子供の気持ちをこの世の中に同じような子どもは、いっぱいいるはずだから」そしてそんな日から2、3週間経った頃、強制退去の執行官の方と補助されてる方が来られ発見され、父と再会。栄養失調肺炎と言う身体の私を目の前に、泣く父の姿を見て、この経験は忘れずにいつか伝えようと再び思った時間でした。その後、父に引き取られ継母の強い主張世間で言ういじめに困惑し、親戚の家に引き取られ、性的虐待を繰り返され、逃げ出し友達と過ごす。死を選択しかけると「大人になれば大丈夫」そう言ってそばにいてくれた仲間がいました。

そして大人になり、男運は無く現在シングル5人の子供に孫3人と言う子孫繁栄を実現し有難い時間を現在過ごしています。この様な人生経験を生かして社会テーマをひとつ取り入れて、映画制作をしております。

児童里親制度をテーマとした作品「かいつむり。」優秀賞受賞、児童里親制度、社会的養護が必要な子供達を主とした、映像大作戦と言うイベントを愛知県で実施。高知県では児童養護施設の環境を訴えるイベント参加、作品タイトル「静寂」東京、大阪、沖縄、茨木市倫理法人会ナイトセミナー全国舞台挨拶、講演をしながら2023年は、活動させていただきました。

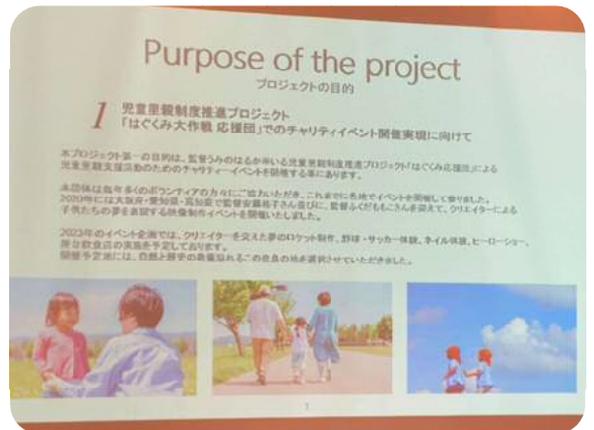
今後は、地域よしもとクリエイティブ・エージェンシーと、奈良映画づくりでPRしていこうと言う企画もあります。

地元神戸では、地元の力で神戸をもっとPRする企画としまして3月中旬、神戸で撮影があります。下山天監督がカメラマンとして参加してくださいませ。

ご興味ありましたらお立ち寄りください。

今回の「生きる対話」と題しましたのは、hito育プロジェクトをスタートさせた背景にあります。児童里親制度、社会的養護を必要とする環境の根本的解決は、何か。社会課題の根本的解決は、なんなのか。受け皿を増やすことでなく、受け皿をなくす社会作り組織作りではないのかと思ひ、行き着いた現時点の答えは、対話であります。

「自分の物差しでみない」をモットーに、子どもとしてみない、障がい者としてみない、男としてみない、女としてみない、ヒトとして自分軸を生かしながら対話を形にし対話できる環境構築、10年後20年後次世代が、対話が当たり前の中、障害者雇用という言葉も聞かなくなり健常者とともに生きる、対話する大変革を作り上げていきたいと思います。このような、プロジェクトも賛同いただければ幸いと願ひ、お力添えをなにぶんよろしく願ひ申し上げます。増井社長様この度は、この場へご縁をいただきありがとうございます。そして谷川会長、はじめ皆様ご静聴ありがとうございました。



ニコニコ箱

合計 38,000円 累計 1,848,000円

谷川千代則君 有限会社コウベウッド代表取締役うみの樹様、本日の卓話よろしくお
願いします。
野崎隆男 君 有限会社コウベウッド代表取締役うみの樹様、本日の卓話よろしくお
願い致します。
川端 昇 君 お花ありがとうございました。
倉田智史 君 うみの樹様、本日の卓話宜しくお願い致します。
増井義久 君 うみのジュネさん、卓話よろしく申し上げます。
吉田英正 君 2/19の職業奉仕講演会では大変勉強になりました。
ニコニコ協力 北河原パストガバナー、宮坂職業奉仕委員長はじめ有難うございました。
門脇伸幸 君 武中洋勝 君 堀内眞治 君 水野憲治 君
宮坂勝紀 君 森山斗福 君

◆例会変更・休会のお知らせ◆

<橿原ロータリクラブ>

- ・3月17日（金）・3月24日（金）例会休会（定款8条1-Cによる）
- ・3月31日（金）例会変更 家族例会の為、時間・場所変更
→時間 13時～、場所：奈良市内

※ビジター受付は致しません。

今後の予定

- ・3月 7日（火）卓話
卓話者：一般財団法人 南都経済研究所 理事長 西川恵造 様
卓話タイトル：「数字で見る奈良」
- ・3月14日（火）東京恵比寿RC交換卓話